



たいがいさいむ とりくち え せいぎの 対外債務への取組みにおける知恵と正義のための祈り

あい みにち、いつくしみ深い神よ、
ひんこん さいむ くるしむひとびと しげ ふ せいぎ たい
貧困と債務に苦しむ人々を縛る不正義に対して、
わたしたちがこうどう ちから をもち、せきにん にな 気づかせてください。

このような じょうきよう そんぞく こうぞう いど ゆうきを、
そして、すべての人がその かのうせい じゅうぶん はつき せかい をめざして、
たゆまず はたら ちから をお与えください。

あなたのいつくしみと せいぎによって、わたしたちの こところ ふる た 立たせてください。
きぼう にな へんかく はたら て ちから
希望の担い手、変革の働き手として、わたしたちを力づけてください。
ともに、せいぎ こうへい ね かいけつさく み
正義と公平に根ざした解決策を見いだすことができますように。

しいた ひとびと きぼう けいざい きず
虐げられた人々に希望をもたらす経済システムを築き、すべての国が債務という くら から とき はな
持続可能な発展の道を進めよう、みちび
導いてください。

わたしたちの ちから あ へんこん こくふく という かくとんのもと、
あなたの へいわ どうぐ となることができるよう。
アーメン。

ー チャールズ・チルフヤ神父 SJ (ザンビア)